

第4次米子市一般廃棄物処理基本計画（案）に対する意見の概要と市の考え方

番号	意見の概要	案の修正	意見に対する市の考え方
1	SDGs という言葉の認知度は高いことから、SDGs と廃棄物処理との関係性について啓発普及を行えば、より一層の4Rの推進につながると考える。	有	本計画に SDGs（持続可能な開発目標）の要素を反映させるため、計画案の各施策に SDGs のアイコンを追記し、周知を図ることとします。
2	ごみ収集袋について、バイオマスプラスチック袋の使用を推進するだけでなく、4Rの推進のために指定ごみ袋にSDGsのマークを印刷してはどうか。	無	SDGs ロゴと17のアイコンについては、国連が定める使用ガイドラインにより色や背景色が指定されているため、指定ごみ袋に印刷するのは困難ですが、SDGs と4Rの関係等についてよなごみ通信等で周知を図ってまいります。
3	環境省が発行した「すべての企業が持続的に発展するために」資料編には、SDGs に関連する公的支援制度が多数掲載されている。事業系ごみの削減のため、市内の企業に対してこれらの情報を提供すべきではないか。	無	事業系ごみの削減・再資源化に当たっては、ごみの削減等によるメリットの発信が重要であると考えます。SDGs に関連する公的支援制度の中で、ごみの削減等の意識醸成につながる制度として環境省による表彰制度が挙げられます。また、鳥取県においても「とっとり SDGs パートナー制度」が開始されましたので、これらについて事業者に対する周知を図ってまいります。
4	米子市のごみの状況について、詳細なデータを基にまとめられた計画になっていると感じた。また、テーマごとに分かりやすくまとめられていると感じた。	無	引き続き、分かりやすい計画の作成に努めてまいります。
5	計画の内容について、広く市民（世代を問わず）に知ってもらえるよう取り組まればよいかと思う。	無	よなごみ通信や市ホームページ等を通して周知を図ってまいります。
6	プラスチック製の買物袋が有料化されて、エコバッグを持ち歩く人が増えてきている。プラスチックのごみが減ることを期待している。	無	計画（案）78 ページの＜1-1 排出抑制（リフューズ、リデュース）の推進＞においてワンウェイプラスチックの削減に取り組むこととしています。マイバッグ、マイボトル・マイカップの利用促進等について周知啓発に努めてまいります。